



岩月新体制では、理事に新人7人、女性6人を起用し、常務理事には前政権の理事や新人を含め6人を登用した。理事の平均年齢は56.1歳から55.0歳に若返り、女性理事は3人から6人に増加した。

女性常務理事には川名三知代氏と白滝貴子氏（新人）、理事には小林百代氏、池田里江子氏（新人）、小黒佳代子氏（新人）、山下由記氏を選んだ。

岩月氏は、6月30日の定時総会後に開かれた理事会後に記者会見し、「事業の継続性と人を育てていくとか、女性登用、若返りを図るなどいろいろな要素を組み合わせ、その時点でベストと思われる方を役員になっていただきたいと選んだ」と説明した。

理事に新人7人、女性6人起用

えつつ、薬剤師の電子認証、薬剤師資格証の発行や電子お薬手帳、オンライン服薬指導、医療情報共有など、薬局内システムのDX化について検討を行っている。

◆薬価基準検討会
新医薬品の薬価基準収載（保険適用）に際しては、厚生労働省保険局長より三師会（日薬、日本医師会および日本歯科医師会）に諮問することとされている。本検討会では、保険適用の可否およびその理由について、薬学、薬剤業務等の点から審議を行う。

◆調剤業務・医療安全委員会
日薬が作成する薬剤師の調剤業務に関する指針や医薬品安全使用に関する手順書等について、法令改正（薬機法等）や時代に応じた薬剤師業務を念頭に検討を行う。また、他団体の医療安全対策活動への協力など、医療安全の確保・推進に向け取り組んでいる。

◆薬局システム委員会
全国保健医療情報ネットワーク、オンライン資格確認、地域医療情報ネットワーク、電子処方箋の本格運用開始を見据えている。

◆DX施策対応委員会
国の医療DX施策の策定過程における課題を議論すると共に、日薬としての要望や意見を取りまとめ国との調整等を行っている。また施策実施後の普及に向けた対応においても、現場の課題等を踏まえた調整を行っている。

◆薬局ビジョン委員会
地域包括ケアシステムを基盤とした地域医療・保健等の提供体制において薬局・薬剤師がその役割を果たすため、薬局の理念・機能および薬剤師サービスを発揮できる方策の検討と実施に取り組みむと共に、薬剤師の将来ビジョンについて検討している。

◆地域医薬品提供体制検討委員会
国民・患者へ、必要な医薬品を適切かつ過不足なく供給できる体制を確保し、薬局の機能および薬剤師サービスを提供できるための環境整備を行う。

DX関連の課題など議論

日薬 岩月新体制が始動

岩月進会長による新体制では、委員会では医療DX関連の委員会のほか、職域部会では薬剤師の職域拡大を目指し、大学教員薬剤師部会が新設された。主な委員会、職域部会の活動内容を紹介する。

◆災害対策委員会
大規模地震や近年頻発する気象災害等に備えて、BCP（事業継続計画）の運用や各都道府県薬剤師会・関係団体との連携協力等、災害対策における日本薬剤師会の関与のあり方について検討している。また、災害時における情報共有の重要性に鑑み、安否確認システムの利用拡充等、連絡体制の整備についても取り組んでいるほか、災害対策マニュアル、モバイルファーマシーの運用等、災害薬事コーディネーターの全国的な配置に向けた普及活動等に関する各種の検討も行う。

◆医療保険委員会
調剤報酬や介護報酬の改定に向けた対応、関係する様々な調査や施策等の検討を行っているほか、調剤報酬体系や薬価制度、医薬品流通等のあり方についても関係者と

えつつ、薬剤師の電子認証、薬剤師資格証の発行や電子お薬手帳、オンライン服薬指導、医療情報共有など、薬局内システムのDX化について検討を行っている。

◆DX施策対応委員会
国の医療DX施策の策定過程における課題を議論すると共に、日薬としての要望や意見を取りまとめ国との調整等を行っている。また施策実施後の普及に向けた対応においても、現場の課題等を踏まえた調整を行っている。

◆薬局ビジョン委員会
地域包括ケアシステムを基盤とした地域医療・保健等の提供体制において薬局・薬剤師がその役割を果たすため、薬局の理念・機能および薬剤師サービスを発揮できる方策の検討と実施に取り組みむと共に、薬剤師の将来ビジョンについて検討している。

◆地域医薬品提供体制検討委員会
国民・患者へ、必要な医薬品を適切かつ過不足なく供給できる体制を確保し、薬局の機能および薬剤師サービスを提供できるための環境整備を行う。

また、会員、非会員に関わらず日薬が発信すべき内容をコンテンツ化し、都道府県薬剤師会から全国一律の研修を実現する基盤とすることを目的として「日本薬剤師会研修プラットフォーム」を運用している。

◆薬学教育委員会
薬剤師を目指す薬学生（大学薬学部・薬科大学）の教育に関する委員会。特に、学生が5年生次に行う、薬局での実務実習がより充実した質の高いものとなるよう、全国的に実施する。

◆製薬企業薬剤師部会
製薬企業に勤務する薬剤師を主な対象とした研修会を企画・実施する。研修会を通じて、製薬企業に勤務する薬剤師の学識向上や連携を深めることを目指す。

◆農林水産薬事薬剤師部会
動物用医薬品を取り扱う業務に従事している薬剤師を対象とした研修会を企画・実施する。動物用医薬品の関係法規・制度、家畜等の疾病と薬剤等の研修を通じて、安全な畜水産物の生産・供給等に寄与することを目指す。

◆卸薬剤師部会
医薬品卸売販売業に勤務する薬剤師により構成されている。主な活動としては、卸薬連薬剤師の学識向上や連携を深めることを目的に、医薬品流通、薬事法規等幅広い分野からテーマを選定し、研修会を毎年実施する。

また、会員、非会員に関わらず日薬が発信すべき内容をコンテンツ化し、都道府県薬剤師会から全国一律の研修を実現する基盤とすることを目的として「日本薬剤師会研修プラットフォーム」を運用している。

◆薬学教育委員会
薬剤師を目指す薬学生（大学薬学部・薬科大学）の教育に関する委員会。特に、学生が5年生次に行う、薬局での実務実習がより充実した質の高いものとなるよう、全国的に実施する。

◆製薬企業薬剤師部会
製薬企業に勤務する薬剤師を主な対象とした研修会を企画・実施する。研修会を通じて、製薬企業に勤務する薬剤師の学識向上や連携を深めることを目指す。

◆農林水産薬事薬剤師部会
動物用医薬品を取り扱う業務に従事している薬剤師を対象とした研修会を企画・実施する。動物用医薬品の関係法規・制度、家畜等の疾病と薬剤等の研修を通じて、安全な畜水産物の生産・供給等に寄与することを目指す。

◆卸薬剤師部会
医薬品卸売販売業に勤務する薬剤師により構成されている。主な活動としては、卸薬連薬剤師の学識向上や連携を深めることを目的に、医薬品流通、薬事法規等幅広い分野からテーマを選定し、研修会を毎年実施する。

また、会員、非会員に関わらず日薬が発信すべき内容をコンテンツ化し、都道府県薬剤師会から全国一律の研修を実現する基盤とすることを目的として「日本薬剤師会研修プラットフォーム」を運用している。

◆薬学教育委員会
薬剤師を目指す薬学生（大学薬学部・薬科大学）の教育に関する委員会。特に、学生が5年生次に行う、薬局での実務実習がより充実した質の高いものとなるよう、全国的に実施する。

◆製薬企業薬剤師部会
製薬企業に勤務する薬剤師を主な対象とした研修会を企画・実施する。研修会を通じて、製薬企業に勤務する薬剤師の学識向上や連携を深めることを目指す。

◆農林水産薬事薬剤師部会
動物用医薬品を取り扱う業務に従事している薬剤師を対象とした研修会を企画・実施する。動物用医薬品の関係法規・制度、家畜等の疾病と薬剤等の研修を通じて、安全な畜水産物の生産・供給等に寄与することを目指す。

◆卸薬剤師部会
医薬品卸売販売業に勤務する薬剤師により構成されている。主な活動としては、卸薬連薬剤師の学識向上や連携を深めることを目的に、医薬品流通、薬事法規等幅広い分野からテーマを選定し、研修会を毎年実施する。

また、会員、非会員に関わらず日薬が発信すべき内容をコンテンツ化し、都道府県薬剤師会から全国一律の研修を実現する基盤とすることを目的として「日本薬剤師会研修プラットフォーム」を運用している。

◆薬学教育委員会
薬剤師を目指す薬学生（大学薬学部・薬科大学）の教育に関する委員会。特に、学生が5年生次に行う、薬局での実務実習がより充実した質の高いものとなるよう、全国的に実施する。

◆製薬企業薬剤師部会
製薬企業に勤務する薬剤師を主な対象とした研修会を企画・実施する。研修会を通じて、製薬企業に勤務する薬剤師の学識向上や連携を深めることを目指す。

◆農林水産薬事薬剤師部会
動物用医薬品を取り扱う業務に従事している薬剤師を対象とした研修会を企画・実施する。動物用医薬品の関係法規・制度、家畜等の疾病と薬剤等の研修を通じて、安全な畜水産物の生産・供給等に寄与することを目指す。

◆卸薬剤師部会
医薬品卸売販売業に勤務する薬剤師により構成されている。主な活動としては、卸薬連薬剤師の学識向上や連携を深めることを目的に、医薬品流通、薬事法規等幅広い分野からテーマを選定し、研修会を毎年実施する。

また、会員、非会員に関わらず日薬が発信すべき内容をコンテンツ化し、都道府県薬剤師会から全国一律の研修を実現する基盤とすることを目的として「日本薬剤師会研修プラットフォーム」を運用している。

◆薬学教育委員会
薬剤師を目指す薬学生（大学薬学部・薬科大学）の教育に関する委員会。特に、学生が5年生次に行う、薬局での実務実習がより充実した質の高いものとなるよう、全国的に実施する。

◆製薬企業薬剤師部会
製薬企業に勤務する薬剤師を主な対象とした研修会を企画・実施する。研修会を通じて、製薬企業に勤務する薬剤師の学識向上や連携を深めることを目指す。

◆農林水産薬事薬剤師部会
動物用医薬品を取り扱う業務に従事している薬剤師を対象とした研修会を企画・実施する。動物用医薬品の関係法規・制度、家畜等の疾病と薬剤等の研修を通じて、安全な畜水産物の生産・供給等に寄与することを目指す。

◆卸薬剤師部会
医薬品卸売販売業に勤務する薬剤師により構成されている。主な活動としては、卸薬連薬剤師の学識向上や連携を深めることを目的に、医薬品流通、薬事法規等幅広い分野からテーマを選定し、研修会を毎年実施する。

また、会員、非会員に関わらず日薬が発信すべき内容をコンテンツ化し、都道府県薬剤師会から全国一律の研修を実現する基盤とすることを目的として「日本薬剤師会研修プラットフォーム」を運用している。

◆薬学教育委員会
薬剤師を目指す薬学生（大学薬学部・薬科大学）の教育に関する委員会。特に、学生が5年生次に行う、薬局での実務実習がより充実した質の高いものとなるよう、全国的に実施する。

◆製薬企業薬剤師部会
製薬企業に勤務する薬剤師を主な対象とした研修会を企画・実施する。研修会を通じて、製薬企業に勤務する薬剤師の学識向上や連携を深めることを目指す。

◆農林水産薬事薬剤師部会
動物用医薬品を取り扱う業務に従事している薬剤師を対象とした研修会を企画・実施する。動物用医薬品の関係法規・制度、家畜等の疾病と薬剤等の研修を通じて、安全な畜水産物の生産・供給等に寄与することを目指す。

◆卸薬剤師部会
医薬品卸売販売業に勤務する薬剤師により構成されている。主な活動としては、卸薬連薬剤師の学識向上や連携を深めることを目的に、医薬品流通、薬事法規等幅広い分野からテーマを選定し、研修会を毎年実施する。

また、会員、非会員に関わらず日薬が発信すべき内容をコンテンツ化し、都道府県薬剤師会から全国一律の研修を実現する基盤とすることを目的として「日本薬剤師会研修プラットフォーム」を運用している。

◆薬学教育委員会
薬剤師を目指す薬学生（大学薬学部・薬科大学）の教育に関する委員会。特に、学生が5年生次に行う、薬局での実務実習がより充実した質の高いものとなるよう、全国的に実施する。

◆製薬企業薬剤師部会
製薬企業に勤務する薬剤師を主な対象とした研修会を企画・実施する。研修会を通じて、製薬企業に勤務する薬剤師の学識向上や連携を深めることを目指す。

◆農林水産薬事薬剤師部会
動物用医薬品を取り扱う業務に従事している薬剤師を対象とした研修会を企画・実施する。動物用医薬品の関係法規・制度、家畜等の疾病と薬剤等の研修を通じて、安全な畜水産物の生産・供給等に寄与することを目指す。

◆卸薬剤師部会
医薬品卸売販売業に勤務する薬剤師により構成されている。主な活動としては、卸薬連薬剤師の学識向上や連携を深めることを目的に、医薬品流通、薬事法規等幅広い分野からテーマを選定し、研修会を毎年実施する。

また、会員、非会員に関わらず日薬が発信すべき内容をコンテンツ化し、都道府県薬剤師会から全国一律の研修を実現する基盤とすることを目的として「日本薬剤師会研修プラットフォーム」を運用している。

◆薬学教育委員会
薬剤師を目指す薬学生（大学薬学部・薬科大学）の教育に関する委員会。特に、学生が5年生次に行う、薬局での実務実習がより充実した質の高いものとなるよう、全国的に実施する。

◆製薬企業薬剤師部会
製薬企業に勤務する薬剤師を主な対象とした研修会を企画・実施する。研修会を通じて、製薬企業に勤務する薬剤師の学識向上や連携を深めることを目指す。

◆農林水産薬事薬剤師部会
動物用医薬品を取り扱う業務に従事している薬剤師を対象とした研修会を企画・実施する。動物用医薬品の関係法規・制度、家畜等の疾病と薬剤等の研修を通じて、安全な畜水産物の生産・供給等に寄与することを目指す。

◆卸薬剤師部会
医薬品卸売販売業に勤務する薬剤師により構成されている。主な活動としては、卸薬連薬剤師の学識向上や連携を深めることを目的に、医薬品流通、薬事法規等幅広い分野からテーマを選定し、研修会を毎年実施する。

また、会員、非会員に関わらず日薬が発信すべき内容をコンテンツ化し、都道府県薬剤師会から全国一律の研修を実現する基盤とすることを目的として「日本薬剤師会研修プラットフォーム」を運用している。

◆薬学教育委員会
薬剤師を目指す薬学生（大学薬学部・薬科大学）の教育に関する委員会。特に、学生が5年生次に行う、薬局での実務実習がより充実した質の高いものとなるよう、全国的に実施する。

◆製薬企業薬剤師部会
製薬企業に勤務する薬剤師を主な対象とした研修会を企画・実施する。研修会を通じて、製薬企業に勤務する薬剤師の学識向上や連携を深めることを目指す。

◆農林水産薬事薬剤師部会
動物用医薬品を取り扱う業務に従事している薬剤師を対象とした研修会を企画・実施する。動物用医薬品の関係法規・制度、家畜等の疾病と薬剤等の研修を通じて、安全な畜水産物の生産・供給等に寄与することを目指す。

◆卸薬剤師部会
医薬品卸売販売業に勤務する薬剤師により構成されている。主な活動としては、卸薬連薬剤師の学識向上や連携を深めることを目的に、医薬品流通、薬事法規等幅広い分野からテーマを選定し、研修会を毎年実施する。

第57回 日本薬剤師会学術大会

(順不同)

外用製剤協議会 〒101-0047 千代田区内神田二丁目一四〇一 電話 〇三(三五二五)四五八一	JACDS 一般社団法人 日本チエーンドラッグストア協会 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台二丁目九番九 F 電話 〇三(六二七三)七三三五 A 電話 〇三(六二七三)七三三五	日本ジェネリック製薬協会 〒103-0023 中央区日本橋本町三丁目三十四 電話 〇三(三二七九)一八九〇	日本医薬品原薬工業会 〒101-0047 東京都千代田区内神田三丁目一七五 電話 〇三(三五二六)五九七一	一般社団法人 日本薬局協励会 〒151-0053 渋谷区代々木三丁目四六一一 電話 〇三(三三七〇)七一七一	公益社団法人 日本薬剤師研修センター 〒105-0003 東京都港区西新橋二丁目三十一 電話 〇三(六四五七)九〇四一	公益社団法人 薬剤師認定制度認証機構 〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目九十二 電話 〇三(三五一九)五八三八	一般財団法人 日本医薬情報センター 〒150-0002 渋谷区渋谷二丁目二一五(長井記念館) 電話 〇三(五四六六)一八一一番 URL: https://www.japic.or.jp
--	---	---	---	--	---	---	--